



電子図書館ってなんだろう？

▶▶電子図書館とは

インターネットにつないだパソコンやタブレット、スマートフォン等の端末を使って貸出・返却を行い電子書籍を読むことができるネット上の図書館のサービスです。

▶▶電子書籍の特徴

- ・24時間365日利用可能です。
- ・紙の本ではないので本を汚したり傷つけたりする心配がない、自動的に返却されるので返却遅れがないです。

▶▶どんな本がありますか

小説をはじめ、レシピ本や医学書などの実用書、各種テキストのほか、オーディオブック(読み上げ機能対応の本)などがあります。 ※コンテンツや端末によって利用できない機能もあります。



おすすめ電子図書を紹介

電子図書名	編著者
《社会科学》	
今すぐスマホで1000万円を稼ぐ	高橋 あき
最軽量のマネジメント	山田 理
《自然科学》	
地形観察ウォーキングガイド	目代 邦康
声の呼吸法	米山 文明
《芸術》	
僕たちはもう帰りたい	さわぐち けいすけ
裏側の君	皆月 つなみ
《児童》	
星空の人形芝居	熊谷 千世子
自分ことわざじてん	さくらこ



今月のおすすめ エッセイ



「まんま、夢追い人」 著者：佐藤 加世子 出版者：共同文化社

〔内容紹介〕

ヨーロッパへ行きたい。モーターサイクルレースを見たい。ただそれだけで、敏光&加世子の凸凹コンビは日本を飛び出した。ハプニングだらけの毎日に子連れ取材が加わって、波乱万丈・夢追いの旅歴 23 年のエッセイ集。

「時代錯語 -日本語を考える ESSAY-」 著者：小西 義孝 出版者：中西出版

〔内容紹介〕

チャンバラ言葉、ヘンナ語、句読点…。日頃、何気なく目や耳にしたりする言葉の使い方には、大きな誤解と勘違いがある場合が結構ある。思わず笑ってしまうような使用例を挙げながら、日本語を考える。



「旅に出る日」 著者：岡田 喜秋 出版者：山と溪谷社

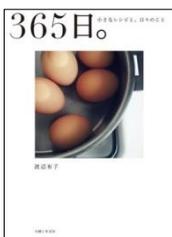
〔内容紹介〕

旅行雑誌『旅』を 20 年以上にわたって編集した名編集長・岡田喜秋が、1960 年から 1980 年の間に書き記した「旅心」の書。心にふれあう旅、季節との出会い、そして人生の途上にある旅を描いたエッセイを収録する。

「この言葉！-生き方を考える 50 話-」 著者：森本 哲郎 出版者：PHP 研究所

〔内容紹介〕

人は言葉との出会いによって人生観、世界観が大きく左右される。迷いを断ち切る言葉、心を癒す言葉…。古今東西の寓話、聖典、思想家、詩人らの一言一句を題材に人間の本質について思索をめぐらすエッセイ。



「365 日-小さなレシピと、日々のこと-」 著者：渡辺 有子 出版者：主婦と生活社

〔内容紹介〕

普段ごはん、旬の食材、旅、花、手土産…。素材の味を生かした、やさしくシンプルな料理が人気の料理家・渡辺有子が、1 月 1 日から 12 月 31 日までの 365 日を、美しい写真とエッセイ&レシピで綴る。

